



2024年5月10日

各位

会社名 セントラル硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 前田 一彦
(コード番号 4044 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長
橋本 秀和
(TEL. 03-3259-7062)

「パーパス」および長期ビジョン「VISION 2030」の策定について

セントラル硝子グループは、この度、持続的な成長の指針として、企業理念を構成する「基本方針」を「パーパス（存在意義）」に改定し、当社グループの存在意義をあらためて定義するとともに、2030年をターゲットとした長期ビジョン「VISION 2030」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「パーパス（存在意義）」の策定について

【企業理念】

- ・基本理念：“ものづくりで築く より良い未来”
セントラル硝子グループは、ものづくりを通じて、真に豊かな社会の実現に貢献します。
- ・パーパス（存在意義）：(従来の「基本方針」を改定)
「独創的な素材・技術により、サステナブルな社会の実現に寄与する」

2. 「VISION 2030」の概要

- (1) セントラル硝子グループのありたい姿
「サステナブルな社会の実現に寄与する『スペシャリティ・マテリアルズ・カンパニー』になる」
- (2) 事業戦略
「スペシャリティ製品の拡大」、「エッセンシャル製品の強化」
- (3) 数値目標（2030年度）
「営業利益 200 億円」、「ROE 10%以上」

※詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上



セントラル硝子グループは、この度、持続的な成長の指針として、企業理念を構成する「基本方針」を「パーパス」に改定し、当社グループの存在意義をあらためて定義するとともに、2030年をターゲットとした長期ビジョン「VISION 2030」を策定しました。

当社グループの存在意義である「サステナブルな社会の実現」に向け、価値ある素材を創造・提供し続ける企業グループを目指し、全社一丸となって取り組んでまいります。



〈 セントラル硝子グループの企業理念 〉

基本理念

ものづくりで築く より良い未来

セントラル硝子グループは、ものづくりを通じて、真に豊かな社会の実現に貢献します

パーパス(存在意義)

独創的な素材・技術により、 サステナブルな社会の実現に寄与する

(従来の「基本方針」を改定)

VISION 2030

ありたい姿

サステナブルな社会の実現に寄与する
「スペシャリティ・マテリアルズ・カンパニー」になる

数値目標

営業利益

200億円

(過去最高益)



ROE

10%以上

事業戦略

スペシャリティ製品の拡大

- ・ 新たな価値創造
- ・ ビジネスモデルの創造

エッセンシャル製品の強化

- ・ 収益力の強化
- ・ 高付加価値化

ポートフォリオの最適化

人的資本経営の推進

- ・ ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進
- ・ エンゲージメントの向上
- ・ 健康経営の推進

環境課題の対応

- ・ GHG削減への取組み
- ・ 循環型社会の実現への取組み
- ・ 環境負荷低減への取組み

デジタル活用の推進

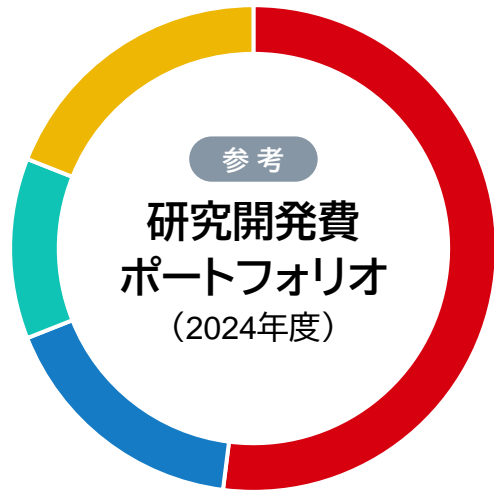
- ・ オペレーションの効率化
- ・ 経営基盤の高度化
- ・ DXに向けたデジタル人材育成

ESG経営による事業基盤強化

■ 「事業戦略」について

■ スペシャルティ製品の拡大

- 新たな価値の創造(研究開発・独創的発想)
- 強いビジネスモデルの創造



新たな価値創造ターゲット

半導体・
パワー半導体分野

バッテリー分野

ライフサイエンス分野

くらし・環境・食糧分野

エッセンシャル
製品分野

■ エッセンシャル製品の強化

- 収益力の強化
- 高付加価値化

スペシャルティ製品

3つの優位性

技術優位性

知的財産等の独自の
技術を持つ製品

独創性

ユニークかつ強固なビジネス
モデルを確立した製品

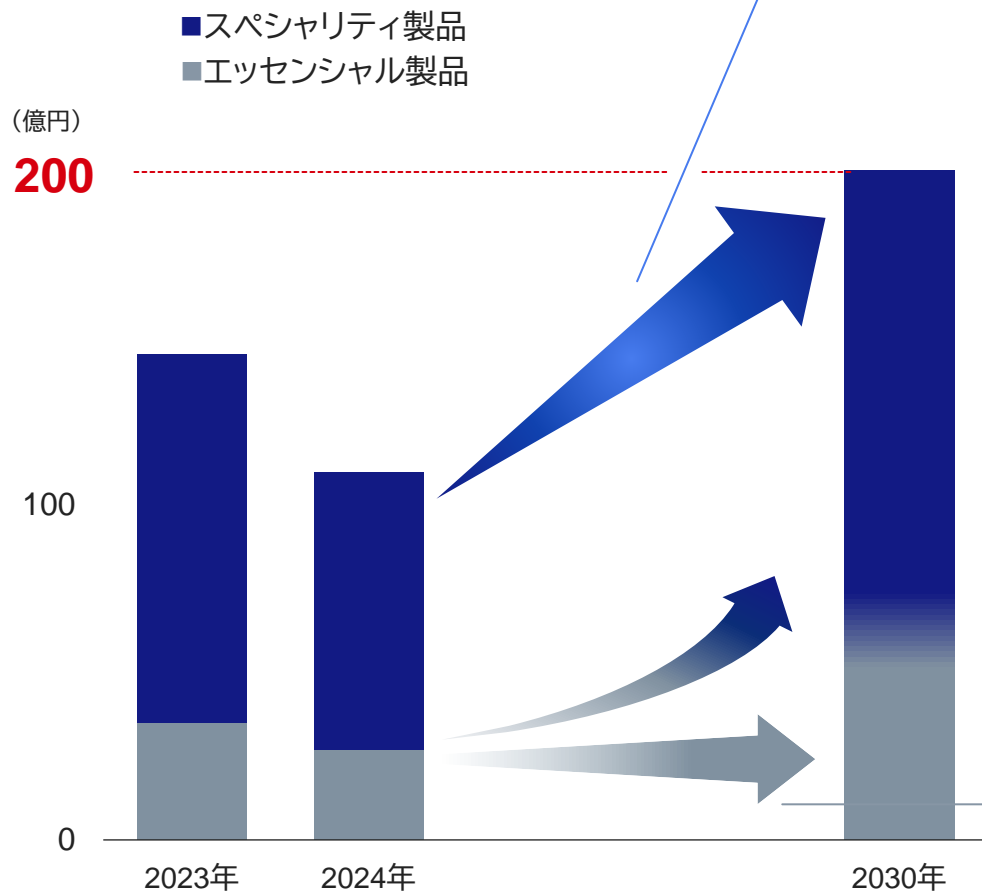
サステナビリティ

社会・環境課題に
貢献する製品

■ 営業利益目標200億円のロードマップ

スペシャリティ製品の営業利益を倍増させることで、200億円の達成を目指す

■ 営業利益推移



○ スペシャリティ製品の拡大

ターゲット

半導体・
パワー半導体分野

バッテリー分野

ライフサイエンス分野

くらし・環境・食糧分野

スペシャリティ製品群

エッチングガス、クリーニングガス
SiCウエハ・次世代ディスプレイ材料など

電解液、次世代電池材料など

医薬製品(吸入麻酔薬など)など

低GWP材料、環境適応被覆肥料、
PFASフリー材料、ガラス高付加製品など

○ エssenシャル製品の強化

エssenシャル
製品分野

収益力の強化・高付加価値化